



取扱説明書

スーパーマルチドライブユニット
(FMV-NSM56T)

目次

はじめに	3
梱包物を確認してください	4
マニュアルについて	4
本書の表記	4
警告表示	5
安全上のご注意	5
1 概要	7
特長	7
AC アダプタについて	7
本製品添付のアプリ	7
使用できるディスク	7
推奨ディスク	8
取り扱い上の注意	8
DVD-RAM への書き込み／書き換えについて	10
2 各部の名称と働き	11
前面	11
背面	11
3 パソコン本体への接続	12
本体と USB ケーブルの接続	12
USB ケーブルの取り外し	13
4 ディスクのセット／取り出し	13
ディスクのセット	13
ディスクの取り出し	14
ディスクが取り出せないときは	15
5 Power2Go	16
「Power2Go」をインストールする	16
「Power2Go」の使い方	16
6 PowerDVD	17
「PowerDVD」をインストールする	17
「PowerDVD」の使い方	17
7 お手入れについて	19
8 困ったときには	19
廃棄／リサイクルについて	20
お問い合わせ先	20
9 仕様	20
対応速度	21

はじめに

このたびは、弊社のスーパーマルチドライブユニット（FMV-NSM56T）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、スーパーマルチドライブユニット（以降、本製品）の基本的な取り扱いと、書き込み可能な CD/DVD への書き込みを行うアプリ、および DVD 再生を行うアプリについて説明しています。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→ P5）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・ 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・ 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・ 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・ 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・ 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 5 年間です。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・ 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

有寿命部品について

- ・ 本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- ・ 有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、空調のある通常のオフィス環境において 1 日約 8 時間、1 ヶ月で 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- ・ 本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異音の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
- ・ 摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- ・ 本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。

<主な有寿命部品>
CD/DVD ドライブ

24 時間以上の連続使用について

- ・ 本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。

本製品の構成部品（プリント基板、CD/DVD ドライブなど）には、微量の重金属（鉛、クロム、水銀）や化学物質（アンチモン、シアン）が含有されています。

電源の瞬時電圧低下について

本製品は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下規格に基づく表示）

クラス 1 レーザ製品 IEC 60825-1:2014

クラス 1 レーザ製品の国際規格である（IEC 60825-1）に準拠しています。

梱包物を確認してください

お使いになる前に、次のものが梱包されていることを確かめください。
万一不備な点がございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

- | | |
|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> スーパーマルチドライブユニット（本製品） | <input type="checkbox"/> USB ケーブル |
| <input type="checkbox"/> ソフトウェア CD-ROM | <input type="checkbox"/> 保証書 |
| <input type="checkbox"/> AC アダプタ | <input type="checkbox"/> 取扱説明書（本書） |

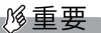


マニュアルについて

『取扱説明書』は、インターネットの「その他のマニュアル」(<https://azby.fmworld.net/support/manual/other>)に公開しています。

本書の表記

■本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■キーの表記と操作方法

本文中のキーの表記は、キーボードに書かれているすべての文字を記述するのではなく、説明に必要な文字を次のように記述しています。

例：【Ctrl】キー、【Enter】キー、【→】キーなど

また、複数のキーを同時に押す場合には、次のように「+」でつないで表記しています。

例：【Ctrl】+【F3】キー、【Shift】+【↑】キーなど

■連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」をポイントし、「アクセサリ」をクリックする操作





「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の順にクリックします。

■製品の呼び方

本文中では、製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の記号	
Windows 11 Home	Windows 11	Windows
Windows 11 Pro		
Windows 11 Enterprise		
Windows 10 Home	Windows 10	
Windows 10 Pro		
Windows 10 Enterprise		
CyberLink Power2Go 8	Power2Go	
CyberLink PowerDVD 14	PowerDVD	

■「スタート」メニューの「すべてのアプリ」について（Windows 10 の場合）



 をクリックしてアプリの一覧が表示されていない場合は、（すべてのアプリ）をクリックし、アプリの一覧を表示させてください。

■ 商標および著作権について




CyberLink、CyberLinkのロゴはCyberLink Corp.およびその関連会社の商標または登録商標です。その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。
Copyright Fujitsu Client Computing Limited 2023

警告表示

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

安全上のご注意

警告



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



ACアダプタの電源プラグに、ドライバーなどの金属を近づけないでください。
火災、感電の原因となります。



ACアダプタや電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込み、不完全な接続状態で使用しないでください。
火災、故障の原因となることがあります。



ACアダプタの電源プラグはコンセントから定期的には抜いて、コンセントとの接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。
ほこりがたまったままの状態で使用すると火災の原因となります。



電源プラグは、壁のコンセント（AC100V）に直接かつ確実に接続してください。また、タコ足配線をしないでください。
感電、火災の原因となります。



矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用AC電源など）に接続しないでください。
火災の原因となることがあります。



ACアダプタの本体やケーブル、電源プラグが傷ついている場合は使用しないでください。
感電、火災の原因となります。



清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。
故障、火災の原因となります。



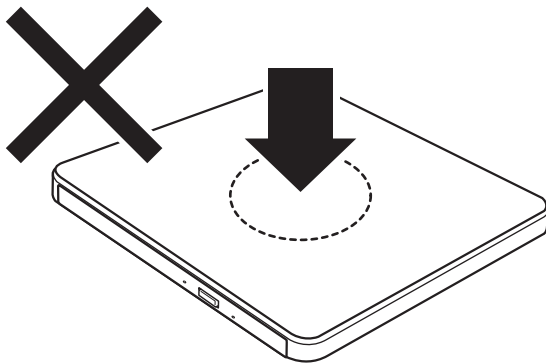
本製品は、レーザー光線を装置カバーで遮断する安全な構造になっていますが、次のことにご注意ください。

- 光源部を見ないでください。
CD/DVDドライブのレーザー光の光源部を直接見ないでください。
また、万一の故障で装置カバーが破損してレーザー光線が装置外にもれた場合は、レーザー光線をのぞきこまないでください。
レーザー光線が直接目に照射されると、視力障害の原因となります。
- お客様自身で分解したり、修理・改造したりしないでください。
レーザー光線が装置外にもれて目に照射されると、視力障害の原因となります。

- ⊘ 清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を充分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。
塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

⚠ 注意

- ⊘ 振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。
本製品が落ちて、けがの原因となります。
- ❗ ヘッドホンやイヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。
- ⊘ ひび割れ、変形したディスクは使わないでください。
高速回転しますので、ディスクが飛び散って故障やけがの原因になることがあります。
接着剤などで補修したディスクも同様に使用しないでください。
- ⊘ コネクタ端子に触れないでください。
本製品やパソコン本体の故障の原因になることがあります。
- ⊘ 本製品を調理台や加湿器のそば、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因となることがあります。
- ❗ 電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。また、ヘッドホンやイヤホンをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。
突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。
- ⊘ 衝撃や振動を与えないでください。
故障の原因になることがあります。
- ⚠ ディスクをセットまたは取り出すときに、トレーに指などを入れしないでください。
けがの原因となることがあります。
- ⊘ 本製品にディスクを入れたまま、移動したり傾けたりしないでください。
本製品やディスクを破損する場合があります。
- ⊘ 下図の矢印の箇所を強く押さないでください。トレーが閉まらなくなります。
また、変形して故障の原因になります。



- ⊘ 本製品を設置する場所付近に、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む空間除菌薬の設置はお控えください。また、本製品や設置するエリアを消毒する場合には、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む消毒薬は使用しないでください。
塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。

1. 概要

特長

- DVD 読み出し機能
既存の CD 媒体からの読み出しに加えて、より大容量のデータを記録した DVD 媒体からの読み出しができます。
- CD 書き込み／書き換え機能
既存の CD 媒体からの読み出しに加えて、CD-R および CD-RW にデータを書き込むことができます。
- DVD 書き込み／書き換え機能
CD 媒体および DVD 媒体からの読み出しに加えて、DVD-R/RW などの書き込み可能な DVD 媒体にデータを書き込むことができます。

重要

- ▶ビデオCDの一部について、弊社では「PowerDVD」での動作を保証していません。
- ▶「PowerDVD」は、DVDコンテンツを CD-R/RW に書き込んだ媒体の動作を保証していません。

AC アダプタについて

必ず添付の AC アダプタをご使用ください。

本製品添付のアプリ

本製品には、次のアプリが添付されています。必要に応じてインストールしてください。

■ PowerDVD

DVD-Video を再生することができます。

■ Power2Go

パソコンのデータを、書き込み可能な CD や DVD に保存することができます。

使用できるディスク

本製品では、次のディスクのみお使いいただけます。その他のメディアの再生および動作保証はできません。
(○：対応 ×：非対応)

	読み出し	書き込み	書き換え
CD-ROM	○	×	×
音楽 CD	○	×	×
ビデオ CD	○	×	×
CD-R	○	○注1	×
CD-RW	○	○注1注2	○注1注2
DVD-ROM	○	×	×
DVD-Video	○	×	×
DVD-R (4.7GB)	○	○注1	×
DVD-R DL (8.5GB)	○	○注1	×
DVD-RW	○	○注1注2	○注1注2
DVD+R (4.7GB)	○	○注1	×
DVD+R DL (8.5GB)	○	○注1	×
DVD+RW (4.7GB)	○	○注1注2	○注1注2
DVD-RAM (4.7GB/9.4GB) 注3注4	○	○	○

注1：データの追記は「Power2Go」で行います。

データの追記を行うには、ディスクを追記可能な状態しておく必要があります。詳しくは、「Power2Go」のヘルプをご覧ください。

注2：CD-RW、DVD-RW、DVD+RW に書き込んだデータを削除するには、ディスク内のデータをすべて消去する必要があります。

注3：DVD-RAM は、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ (Type1) は使用できません。また、無理に取り出して使わないでください。

注4：2.6GB および 5.2GB のディスクは、使用できません。

推奨ディスク

本製品で書き込み、書き換えを行う場合は、次のメーカーのディスクをお使いになることをお勧めします。

ディスク	メーカー
CD-R	Verbatim
CD-RW	Verbatim (4 倍速、12 倍速)
DVD-R	Verbatim (16 倍速)
DVD-R DL	Verbatim (8 倍速)
DVD-RW	Verbatim (4 倍速)
DVD+R DL	Verbatim (8 倍速)

上記以外の記録型ディスクをお使いの場合は、書き込み／書き換え速度が低下したり、正常に書き込み／書き換えができなかったりする場合があります。

POINT

- ▶ 本製品で作成したCDおよびDVDは、お使いになるプレーヤーによっては再生できない場合があります。また、再生に対応したプレーヤーをお使いの場合でも、ディスクの記録状態によっては再生できない場合があります。

取り扱い上の注意

■ 注意事項

- 本製品のアクセスランプが点灯・点滅中は、振動や衝撃を与えないでください。
- 磁石のそばや強い磁界を発生する場所での使用・保管は避けてください。
- 超音波加湿器を使用している場所での使用・保管は避けてください。
- 腐食性ガスが発生する場所、潮風が当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 直射日光の当たる場所や発熱器具のそばには近づけないようにしてください。
- 寒い場所から暖かい場所に急に移動させないでください。冷えている本製品を暖かい場所へ急に移すと、レンズに水滴が付き (結露現象)、正しく動作しないことがあります。このような場合は、1時間ほど待つてから使用してください。
- 通気性、換気性の良い場所でお使いください。
- 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近ではお使いになれません。消毒する場所の付近や、風下 (ファンなどを使用している場合) での製品のお取り扱い、充分ご注意ください。
- 本製品のアクセスランプが点灯・点滅中は、ディスクを取り出したり、パソコン本体の電源を切ったりしないでください。ディスクのデータが破壊されたり、本製品の故障の原因となったりします。
- 本製品を移動させるときは、必ずディスクを取り出してください。ディスクが入っていると故障の原因となることがあります。

■ ディスクご使用時の注意事項

- ディスクは、両面ともラベルをはったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。
- 重心の偏ったディスクを使用すると、ユニットに振動が発生し、書き込み、書き換え速度の低下や書き込み、書き換えの異常が発生することがあります。
- データ面を触ったり、傷を付けたりしないでください。
- 曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
- 汚れたり、水滴が付いたりしたときは、少し湿らせた布で中央から外側に向かって拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。
- コーヒーなどの液体がかからないようにしてください。
- 高温や低温の場所に保管しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- ディスクにアクセス中は、振動や衝撃を与えないでください。
- Windows の自動再生が有効に設定されていると、正しく書き込みができないライティングアプリがあります。アプリの指示に従って自動再生を設定してください。
- ディスクに書き込み中は、パソコン本体の電源を切ったり、再起動したり、取り出しボタンを押したりしないでください。また、【Ctrl】 + 【Alt】 + 【Delete】 キーを押す操作もしないでください。
- 書き込み中にディスクのデータ面に傷を検出した場合、書き込みを中断することがあります。
- ディスクへの書き込みを行うときは、自動的に省電力状態（スリープ、スタンバイ、休止状態）にならないように、省電力の設定を変更してください。
- ディスクへの書き込み中は、他のアプリを起動しないでください。他のアプリを起動している場合は、そのアプリを終了させてください。

■ DVD-Video ご使用時の注意事項

- リージョン（地域）コードについて
 - ・記録されているリージョン（地域）コードに「2」が含まれているか、「ALL」と書かれている DVD-Video がお使いになれます。
DVD-Video のパッケージ、レーベル、マニュアルなどをご確認ください。
 - ・リージョン（地域）コードの変更は 4 回までです。
リージョン（地域）コードを 4 回変更すると、最後に設定したリージョン（地域）コードに固定され、その他のリージョン（地域）コードの DVD-Video は再生できなくなります。固定されたリージョン（地域）コードを変更する方法はありませんのでご注意ください。
 - ・前回再生した DVD-Video と、リージョン（地域）コードが異なる DVD-Video を再生しようとする、リージョン（地域）コード変更を確認するメッセージ画面が表示されます。このメッセージ画面で「OK」をクリックすると、リージョン（地域）コードの設定が変更されます。
 - ・ご購入時のリージョン（地域）コードは「2」です。
ご購入時からリージョン（地域）コードを変更している場合は、デバイスマネージャーから本製品のプロパティを表示し、「DVD 地域」タブで確認してください。
- ディスクの種類によっては、専用の再生アプリが添付されている場合があります。ディスクに添付の再生アプリをインストールした場合、「PowerDVD」での再生は保証いたしません。また、ディスクに添付されている再生アプリについても、弊社では保証いたしません。
- DVD のディスクの種類によっては、著作権保護のため、コピープロテクトがかかっている場合があります。「PowerDVD」では、著作権保護として、デスクランブル機能および相互認証（Authentication）機能が用意されています。著作権保護のされたデータなどをコピーし、再生しても、相互認証エラー（Authentication Error）となり、再生できません（This DVD can't be played in this Region. と表示されます）。

■ ドライブの注意事項

- 本製品は、円形のディスクのみお使いになれます。円形以外の異形ディスクは、お使いにならないでください。故障の原因となることがあります。異形ディスクをお使いになり故障した場合は、保証の対象外となります。
- 「ディスク使用時の注意事項」が守られていないディスク、ゆがんだディスク、割れたディスク、ヒビの入ったディスクはお使いにならないでください。故障の原因となることがあります。これらのディスクをお使いになり故障した場合は、保証の対象外となります。

- DVD規格では媒体の厚さを1.14mm～1.5mmと規定しています。
記録面が薄い媒体など、一部でもこの範囲外の厚さになっている媒体をお使いになると故障する場合があります。
規格外のDVD媒体をお使いになり故障した場合は保証の対象外となります。
- 市販のクリーニングディスクやレンズクリーナーを使うと、逆にゴミを集めてしまい、CD/DVDドライブのレンズが汚れてしまう場合があります。故障の原因になりますので絶対に使わないでください。
うまく読み取れない場合には、ディスクの指紋、ほこりなどの汚れを拭き取ることで改善されることがあります。拭き取り方法はディスクの種類により異なります。詳しくはディスクの説明書やレーベルなどをご覧ください。

POINT

- ▶不正コピー防止の仕様に準拠していないDVDやビデオCDは、正常に再生できない場合があります。
- ▶本製品ではDVD-Audioなど「使用できるディスク」(→P.7)に記載されていないディスクの再生および動作保証はできません。

DVD-RAM への書き込み／書き換えについて

本製品でDVD-RAMに書き込み／書き換えをする場合は、DVD-RAMをフォーマット(初期化)する必要があります。

なお、本製品では、2.6/5.2GBのDVD-RAMは使用できません。

■DVD-RAMをフォーマットする

DVD-RAMをフォーマットするときは、お使いになる目的にあわせて、フォーマット形式を選択してください。また、9.4GBの両面タイプのDVD-RAMをフォーマットする場合は、片面ごとにフォーマットしてください。

■DVD-RAMのフォーマット形式

ここでは、代表的なDVD-RAMのフォーマット形式を紹介します。

FAT形式

ハードディスクやフロッピーディスクにデータを保存するときに使われているフォーマットの1つです。

●FAT32

Windowsで選択できるFAT形式の1つです。

UDF (Universal Disk Format) 形式

DVDの統一標準フォーマットです。

●UDF1.5

DVD-RAMの標準フォーマットです。

●UDF2.0

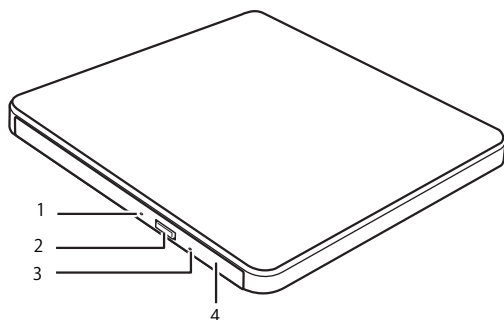
DVDフォーラム策定の「ビデオレコーディングフォーマット規格」準拠のフォーマットです。

POINT

- ▶フォーマット形式は、DVD-RAMに書き込み／書き換えするアプリによって異なります。お使いのアプリのマニュアルやヘルプなどをご覧ください。

2. 各部の名称と働き

前面



1 アクセスランプ

ディスクの読み書き中、および取り出し時に点灯／点滅します。

重要

▶アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。データの消失や故障の原因となります。

2 取り出しボタン

本製品の電源が入っている状態で押すと、トレイが開きます。

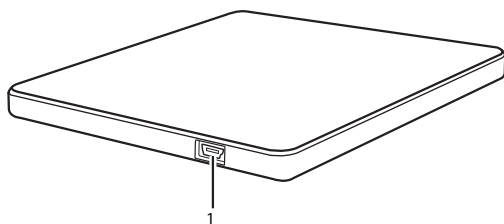
3 強制取り出し穴

故障や停電などで取り出しボタンを押してもトレイが出てこない場合に、強制的にトレイを開きます。

4 トレー

ディスクをセットします。

背面



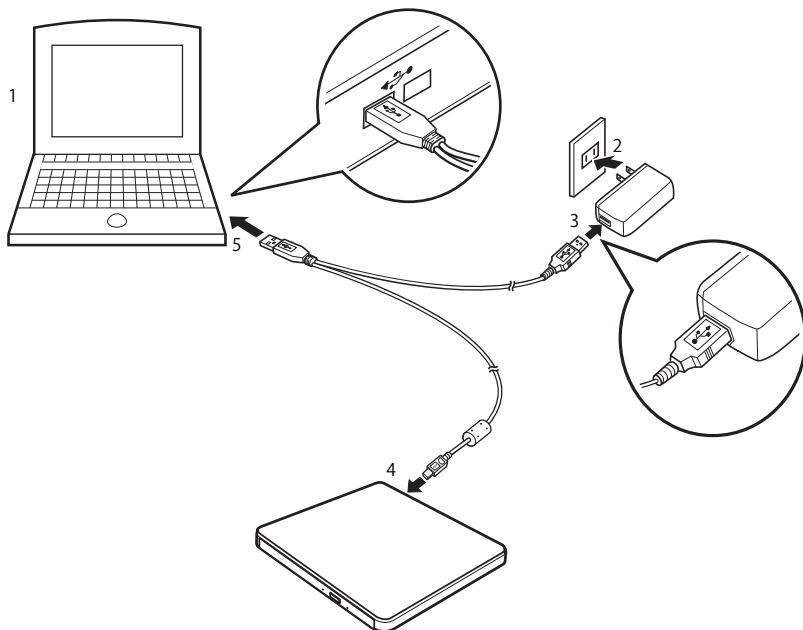
1 USB コネクタ (Type mini B)

添付のUSB ケーブルを接続します。

3. パソコン本体への接続

本体と USB ケーブルの接続

USB ケーブルは、必ず次の順番で接続してください。



- 1 パソコン本体を起動します。
- 2 AC アダプタをコンセントに接続します。
- 3 AC アダプタに、添付の USB ケーブルの、二またの一方のコネクタ（大きい方）を接続します。
- 4 USB ケーブルの、二またのもう一方のコネクタ（小さい方）を、本製品の USB コネクタに差し込みます。
- 5 USB ケーブルのコネクタ（大きい方）を、パソコンの USB コネクタに差し込みます。

重要

- ▶ 添付の USB ケーブル以外は使用しないでください。本製品やパソコン本体を損傷するおそれがあります。
- ▶ 長時間使用しないときは、節電のため AC アダプタをコンセントから抜いておいてください。
- ▶ AC アダプタをコンセントに接続する場合は、本製品近くの容易に抜き差しできるコンセントをお使いください。
- ▶ 本製品は、パソコン本体の USB コネクタに直接接続してください。USB ハブ経由での接続は動作保証いたしかねます。

USB ケーブルの取り外し

重要

▶ USB ケーブルを取り外す前に、書き込みアプリでの記録や、データ・音楽の再生などの作業を終了し、あらかじめ本製品からディスクを取り出してください。

- 1 デスクトップ画面右下の通知領域の「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。

POINT

▶ 通知領域に「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンが表示されていない場合は、そのまま USB ケーブルを抜くことができます。アイコンが隠れていないことを確認して、手順3へ進んでください。

- 2 表示されたメッセージの、次の部分をクリックします（表示されるメッセージは状況により異なります）。

「Portable Super Multi Drive
-DVD RW ドライブ (D:) の取り出し」
トレイが少し飛び出します。

POINT

▶ 「D:」は、本製品のドライブ名を指しています。お使いの機種により異なる場合があります。

- 3 ディスクを取り出し、USB ケーブルを取り外します。

4. ディスクのセット／取り出し

本製品は電動オープン機構になっているため、電源が入っていないときは取り出しボタンを押してもトレイは開きません。

POINT

- ▶ トレーは、ディスクのセット、取り出しの場合以外は閉めておいてください。ほこりが入り、故障の原因となります。
- ▶ レンズに手を触れないでください。故障の原因となります。
- ▶ ディスクはデータの読み込みなどのとき、高速で回転するため、使用時に振動や風切音が発生することがあります。

ディスクのセット

注意

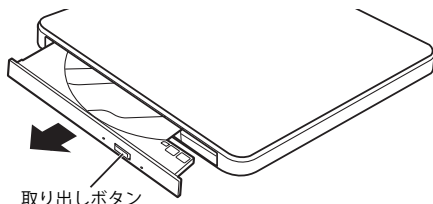


ディスクをセットまたは取り出すときに、トレイに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

- 1 本製品をパソコンに接続します（→ P.12）。

- 2 取り出しボタンを押します。

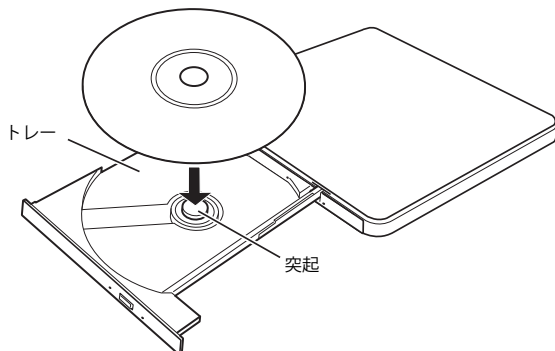
トレイが少し飛び出します。



3 トレーを手で引き出します。

4 ディスクをセットします。

トレー中央の突起にディスクの穴を合わせ、「パチン」と音がするまでしっかりとはめ込みます。



重要

- ▶必要に応じて、トレーを手で支えてください。
- ▶ディスクをきちんとはめ込まないと、ディスクがドライブ内部で外れて、ドライブ内部およびディスクを破損する原因となることがあります。

5 「カチッ」と音がするまで、トレーを静かに押し込みます。

重要

- ▶トレーを押し込むときは、本製品上面に力を加えないでください。トレーを最後まで押し込めなくなります。

POINT

- ▶ディスクをセットしてから使用可能になるまで、しばらく時間がかかることがあります。

ディスクの取り出し

注意



ディスクをセットまたは取り出すときに、トレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

重要

- ▶ディスクを取り出す前に、本製品のアクセラランプが点灯、点滅していないことを確認してください。ディスクを使用しているアプリがある場合は、終了してください。

1 取り出しボタンを押します。

トレーが少し飛び出します。

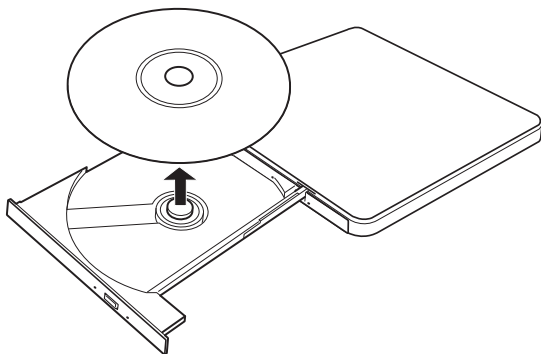
POINT

- ▶本製品にディスクが入っている場合は、使用中のアプリからディスクの「取り出し」を選択してもトレーを開くことができます。

2 トレーを手で引き出します。

3 ディスクを取り出します。

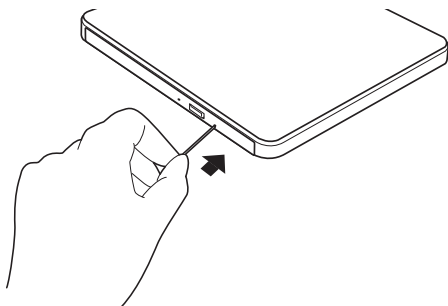
トレー中央の突起部分を押さえながら、ディスクが本製品にぶつからないように注意して、ディスクのふちを持ち上げてください。



ディスクが取り出せないときは

データ書き込み中の故障や停電などで、取り出しボタンを押してもトレーが出てこない場合は、次の手順でディスクを取り出してください。

- 1 本製品の電源が入っている場合には、USB ケーブル、AC アダプタを取り外します。
- 2 取り出しボタンの横にある強制取り出し穴に、クリップの先などを押し込んで奥のボタンを押します。
トレーが少し飛び出します。



以降は、「ディスクの取り出し」(→ P.14) をご覧になり、ディスクを取り出してください。

5. Power2Go

「Power2Go」はパソコンのデータや音楽、映像データを CD や DVD に保存するためのアプリです。「Power2Go」がプリインストールされている場合は、本製品に添付された「Power2Go」を使わずに、プリインストールされている「Power2Go」をそのままお使いください。

POINT

- ▶「Power2Go」は、著作権をもっているか、または著作権者からコピーの許可を得ている材料の再作成を手助けするように設計されています。著作権を所有していないか、または著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反し、損害賠償やその他の刑罰を課せられることがあります。自分の権利について不明な場合は、法律家にご相談ください。

「Power2Go」をインストールする

「Power2Go」をインストールするときは、管理者権限をもったユーザーとしてログオンしてください。

重要

- ▶本製品をお使いになる前に、添付アプリの更新プログラムがインターネットに公開されていないか確認してください。

更新プログラムは、インターネットの「機種別サポート情報・ダウンロード」(<https://azby.fmworld.net/app/customer/mypc/>)より、「プリンター・周辺機器のドライバダウンロード」→「ストレージ」の順にクリックし、型名 (FMV-NSM56T) で検索し、検索結果として表示されます。

更新プログラムが表示されていない場合は、添付の「ソフトウェア CD-ROM」からインストールしてください。

更新プログラムが表示されている場合は、検索結果からダウンロードし、インストールしてください。

1 添付の「ソフトウェア CD-ROM」を本製品にセットします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。


自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。

■自動的に起動しない場合


次の手順でセットアップメニューを表示してください。

1. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを表示します。

- ・ Windows 11 の場合

1.  を右クリックし、表示されたメニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

- ・ Windows 10 の場合

1.  を右クリックし、表示されたメニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

d:\Asmenu.exe

POINT

- ▶「d:\」は、CD/DVD ドライブを指定しています。CD/DVD ドライブ名はお使いの機種により異なる場合があります。
- ▶アルファベットは半角を入力してください。また、大文字と小文字の区別はされないので、どちらを入力しても問題ありません。

2 「Power2Go」をクリックします。

「Power2Go」のセットアップ画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。


「Power2Go」の使い方

■ご使用にあたってのご注意

- 「Power2Go」は、パソコン本体 1 台につき、1 回インストールできます。別のパソコン本体へインストールする場合は、インストールした「Power2Go」をアンインストールした後に、インストールしてください。

■「Power2Go」のヘルプについて

「Power2Go」の使い方については、「ヘルプ」をご覧ください。

「ヘルプ」を表示するには、「Power2Go」を起動してから、右上にある  をクリックします。

6. PowerDVD

「PowerDVD」は、映画や音楽などのDVDを再生するアプリです。
本製品でDVDを再生する場合は、必ず本製品に添付された「PowerDVD」をお使いください。

「PowerDVD」をインストールする

「PowerDVD」をインストールするときは、管理者権限をもったユーザーとしてログオンしてください。

重要



- ▶ 本製品をお使いになる前に、添付アプリの更新プログラムがインターネットに公開されていないか確認してください。
更新プログラムは、インターネットの「機種別サポート情報・ダウンロード」(<https://azby.fmworld.net/app/customer/myopc/>)より、「プリンター・周辺機器のドライバダウンロード」→「ストレージ」の順にクリックし、型名(FMV-NSM56T)で検索し、検索結果として表示されます。
更新プログラムが表示されていない場合は、添付の「ソフトウェアCD-ROM」からインストールしてください。
更新プログラムが表示されている場合は、検索結果からダウンロードし、インストールしてください。
- ▶ 他のDVD再生アプリと「PowerDVD」を同時にパソコン本体へインストールしておくことはできません。インストールした場合には、「PowerDVD」の動作保証はできませんのでご注意ください。

1 添付の「ソフトウェア CD-ROM」を本製品にセットします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。
自動的に起動し、セットアップメニューが表示されます。

■自動的に起動しない場合

次の手順でセットアップメニューを表示してください。

1. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウを表示します。
 - ・ Windows 11 の場合
 1.  を右クリックし、表示されたメニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
 - ・ Windows 10 の場合
 1.  を右クリックし、表示されたメニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
2. 「名前」に次のように入力し、「OK」をクリックします。

d:\Asmenu.exe

POINT

- ▶ 「d:\」は、CD/DVDドライブを指定しています。CD/DVDドライブ名はお使いの機種により異なる場合があります。
- ▶ アルファベットは半角を入力してください。また、大文字と小文字の区別はされないで、どちらを入力しても問題ありません。

2 「PowerDVD」をクリックします。

「PowerDVD」のセットアップ画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。

3 「インストールが完了しました」ウィンドウが表示されたら、「閉じる」をクリックします。

「PowerDVD」の使い方

■ ご使用にあたってのご注意

- DVD-Videoを再生するときは、画面の解像度と発色数をご購入時の状態に設定してください。他の値に設定すると、DVD-Videoが正常に表示されない場合があります。
- 「PowerDVD」と他の動画再生アプリや画像処理アプリ、音声再生アプリを同時に起動しないでください。
- DVD-Videoの再生中に他のアプリを起動すると、コマ落ち／音飛びする場合があります。コマ落ち／音飛びを防ぐために、起動しているアプリはすべて終了してください。
なお、定期的に自動起動して、ウイルスチェック、ディスクメンテナンス、データベース更新およびデータ送受信処理などを行うアプリについても、その頻度により音や映像の再生に影響が出ますので、必要に応じて終了してください。
- 「PowerDVD」を起動中に解像度や発色数、表示するディスプレイなどを変更することはできません。誤動作の原因となります。

- 記録済みのDVD-R/RWまたはDVD-R DL、DVD+R/RW、DVD+R DLは、ディスクの傷や汚れ、または記録状態や記録機器、CD/DVD記録アプリの特性などにより「PowerDVD」では再生できないことがあります。
- 他のDVD再生アプリと「PowerDVD」を、同時にインストールしておくことはできません。インストールした場合、「PowerDVD」の動作は保証できません。
- 「PowerDVD」では次のデータのみ再生できます。その他の形式でフォーマットされたデータの再生および動作保証はできません。
 - ・DVD-Videoのデータ
 - ・DVD-VR/+VRフォーマットのデータ
- ビデオCDの一部について、弊社では「PowerDVD」での動作は保証していません。
- MPEG1のデータによっては再生できないものがあります。
- 「PowerDVD」は、パソコン本体1台につき、1回インストールできます。別のパソコン本体へインストールする場合は、インストールした「PowerDVD」をアンインストールした後に、インストールしてください。

■「PowerDVD」を起動する

1 DVDを本製品にセットします。

「PowerDVD」が自動的に起動し、DVDの再生画面が表示されます。



POINT

- ▶「PowerDVD」が自動的に起動しない場合は、「PowerDVD」のアプリを起動してください。

2 「再生」をクリックします。

DVDの再生画面が表示されます。

POINT

- ▶本製品にDVDを入れたままWindowsを起動した場合、または再度「PowerDVD」を起動する場合は、次の操作を行ってください。
 - ・Windows 11の場合
 1.  → 「すべてのアプリ」 → 「PowerDVD」の順にクリックします。
 - ・Windows 10の場合
 1.  → 「PowerDVD」の順にクリックします。
- ▶DVD-Videoはアプリ制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。「PowerDVD」では、アプリ制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクのマニュアルも必ずご覧ください。
- ▶DVD-Videoによっては、再生中に操作パネルおよびショートカットメニューの項目を変更できない場合があります。ルートメニューおよびタイトルメニューでの各操作は、操作上のパネルのボタンで行ってください。
- ▶DVD-Videoによっては、本編が始まらないとタイトルメニューやルートメニューなどが表示できないものがあります。このような場合は、誤動作の原因となりますので、本編が始まった後に操作を行ってください。
- ▶DVD-Videoによっては、正常に再生されない、あるいは「PowerDVD」の一部の機能が使用できない場合があります。
- ▶キャプション表示とサブタイトル表示を、同時に表示することはできません。
- ▶各ボタンを操作する間隔は、1秒以上あけてください。
- ▶再生するDVD-Videoによっては、コマ落ちする場合があります。
- ▶DVD-Videoによっては、再生される映像データが表示エリア全体に表示されないものがあります。この場合は、表示の一部が黒くなります。
- ▶マウスポインターのデザインによっては、DVD再生画面の上に移動したときにマウスポインターが点滅することがあります。このようなときは、「マウスのプロパティ」ウィンドウの「ポインター」タブで、「デザイン」の設定を「なし」に変更してください。

■「PowerDVD」を終了する

1 操作パネル右上にある「閉じる」をクリックします。

「PowerDVD」が終了します。

POINT

- ▶操作パネル/ショートカットメニューの項目の中には、設定を変更できないものがあります。

7. お手入れについて

- 月に一度は、本製品を乾いた柔らかい布で必ず清掃してください。やむをえず環境条件の悪い場所に設置する場合は、週1回以上本製品を清掃してください。
- 清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）は使用しないでください。
- 本製品の近くにディスプレイが設置されている場合、ディスプレイの静電気によりほこりが集まりますので、週に1回程度ディスプレイを清掃し、本製品の周りを清潔に保ってください。
- 殺虫剤などがかからないように注意してください。
ケースやパネルに殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着すると、塗装がはがれたり変色したりすることがあります。表面の汚れは柔らかい布で拭いてください。
また、煙霧状の殺虫剤などは光学部品に影響を与えますのでご注意ください。煙霧状殺虫剤などを使用するときは、本製品への影響を避けるため、事前にビニールシートなどで完全に包んでから殺虫剤などを使用してください。

8. 困ったときには

正常に動作しない場合は、次のことを確認してください。また、本製品以外の原因も考えられますので、システムとして組み合わされている他の機器もあわせてお調べください。どうしても原因がわからないときは故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」（→ P.20））、またはご購入元に連絡してください。

現象	原因	対処方法
本製品がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	AC アダプタが正しく接続されていますか？	正しく接続されているか、ご確認ください（→ P.12）。
	USB ケーブルが正しく接続されていますか？	
ディスクが認識されない	ディスクが汚れていませんか？	ディスクが汚れていると、読み込みができない場合があります。ディスクをきれいに拭いてください。
	お使いの DVD ディスクの形式や書き込み方式は正しいですか？	「使用できるディスク」（→ P.7）をご確認ください。
	DVD-Video、本製品、および再生アプリのリージョンコードは合っていますか？	「DVD-Video ご使用時の注意事項」（→ P.9）をご覧ください。
映像の再生が円滑に行われ ない ・再生画面にノイズが出る ・再生が途中で止まる ・エラーメッセージが表示される	「PowerDVD」は正しくインストールされていますか？	「PowerDVD」を再インストールしてください（→ P.17）。なおインストールは、管理者権限をもったユーザーとしてログオンしてから行ってください。
	Wave音源、またはAVIファイルなどの映像を別途再生していませんか？	Wave音源または AVI ファイルなどの映像と、DVD-Video との同時再生はできません。これらのファイルの再生を終了してから DVD-Video を再生してください。
	「PowerDVD」の使用中に本製品を接続していますか？	「PowerDVD」を起動した後に、本製品をパソコンに接続した場合、ディスクが再生できないことがあります。本製品をパソコンに接続した後に、「PowerDVD」を起動してください。

現象	原因	対処方法
正常な書き込みができない	複数の書き込みアプリをインストールしていませんか？	本製品に添付されている書き込みアプリのみをお使いください。
	設定を確認してください。	<ul style="list-style-type: none"> 省電力機能（スタンバイ、スリープ、休止状態）が働かないようにする 常駐アプリやその他のプログラムを終了する ネットワーク接続を行わない ハードディスクの断片化を解消する 書き込み速度を変える（低速にする）
本製品、ACアダプタなどが温かい	故障ではありません。	異常に高温になる場合は、ACアダプタを取り外し、故障・修理に関するお問い合わせ窓口（→P.20）またはご購入元にご連絡ください。
「ソフトウェア CD-ROM」をセットしてもエラーメッセージが表示され、セットアップメニューが表示されない	「スマート アプリ コントロール」を「オン」に設定していませんか？	<ul style="list-style-type: none"> 「Power2Go」をインストールする場合 「ソフトウェア CD-ROM」内の「CyberLink_Power2GO_8」フォルダーを開き、Setup.exe をダブルクリックしてください。「Power2Go」のセットアップ画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。 「PowerDVD」をインストールする場合 「ソフトウェア CD-ROM」内の「CyberLinkPowerDVD_14」フォルダーを開き、Setup.exe をダブルクリックしてください。「PowerDVD」のセットアップ画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。

廃棄／リサイクルについて

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

お問い合わせ先

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、ご購入元にご確認いただくか、次のお問い合わせ先へご相談ください。

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	故障や修理に関する受付窓口 通話料無料 0120-926-220 注
技術的なご質問、ご相談	富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口 通話料無料 0120-950-222 注

注：受付時間、休業予定など、最新の情報はFMVサポートページ（<https://azby.fmwworld.net/support/>）で確認してください。

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

9. 仕様

項目	FMV-NSM56T
使用環境	温度 5℃～35℃、湿度 20%～80%（結露しないこと）
本体外形寸法	W144mm×D137.5mm×H14mm（突起部分を除く）
本体質量	約 200g

項目	FMV-NSM56T	
電源	AC アダプタ (出力: DC5V 2.0A) AC 100V、50/60Hz (入力波形は正弦波のみサポート)	
対応インターフェース	USB2.0	
専用 USB ケーブル	ケーブルの長さ: 約 1.0m	
対応フォーマット (読み出しのみ)	CD-DA (音楽 CD) CD TEXT CD-EXTRA CD-ROM (Mode1、Mode2Form1) CD-ROM XA (Mode2Form2)	Photo CD 注 (マルチセッション対応) Video CD DVD-ROM DVD-Video
リージョンコード設定	購入時設定: 2 (日本地域に設定) 設定変更回数: 4 回 (4 回目以降は変更不可)	

注: Photo CD の使用時には市販の再生アプリが必要です。

対応速度

各数値は仕様上の最大値であり、使用メディアや動作環境によって異なる場合があります。

- ディスクによってはご利用になれない場合もあります。
- 書き込み／書き換え速度は、ドライブの性能値です。
- 書き込み／書き換え速度に対応したディスクが必要になりますが、対応ディスクは販売されていない場合があります。
- 実際の速度は、ディスクや動作環境によって異なる場合があります。

使用ディスク		転送速度 ^{注1}	
		読み出し	書き込み／書き換え
CD	CD-ROM	最大 24 倍速	—
	CD-R	最大 24 倍速	—
	CD-RW	最大 24 倍速	最大 16 倍速
DVD	DVD-ROM (Single)	最大 8 倍速	—
	DVD-ROM (Dual)	最大 8 倍速	—
	DVD-R	最大 8 倍速	—
	DVD-R DL	最大 8 倍速	最大 6 倍速
	DVD-RW	最大 8 倍速	最大 6 倍速
	DVD+R	最大 8 倍速	—
	DVD+R DL	最大 8 倍速	最大 6 倍速
	DVD+RW	最大 8 倍速	—
	DVD-RAM ^{注2}	最大 5 倍速	—

注1: データ転送速度はパソコンの性能に依存して低下する場合があります。

注2: 2.6GB (片面) DVD-RAM へのフォーマットおよび記録はできません。

Memo

スーパーマルチドライブユニット (FMV-NSM56T)

取扱説明書

B6FY-6001-01-00

発行日：2023年11月

発行責任：富士通クライアントコンピューティング株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2

新川崎ツインタワー (ウエストタワー)

●このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

●このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

●無断転載を禁じます。

●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出してください。